

## 高度好塩性古細菌 *Natrialba* 属の再分類

亀倉正博<sup>1</sup>, ○永井孝志<sup>2</sup>, 才田春夫<sup>3</sup>, W.S. El-Sayed<sup>4</sup>, 關 文威<sup>5</sup>

(<sup>1</sup>野田産研, <sup>2</sup>国立環境研, <sup>3</sup>富山国際大, <sup>4</sup>Ain Shams U., <sup>5</sup>筑波大)

【目的】 Genus *Natrialba* は、色素非産生で中性の高度好塩菌分離株, 172P1 と B1T の分類の過程で提唱された. その後赤色好アルカリ性の *Nab.magadii*, *Nab.chahannaensis*, *Nab.hulunbeirensis*, 中性の *Nab.taiwanensis*, *Nab.aegyptiaca* が提唱された. 本報告では *Natrialba* 属の再分類を提唱する.

【方法】 中国内モンゴル自治区の天山塩湖, 艾丁湖, エジプトのワジなどから, pH6.5 と 8.5 に調製した培地で高度好塩菌 22 株を分離した. TLC による膜糖脂質の種類と 16S rDNA の部分塩基配列から属を同定した.

【結果】 分離株の多くは *Haloarcula*, *Haloterrigena* に属したが, Aidin-3 (JCM 10935) は色素非産生, 中性で膜脂質 S2-DGD-1 を持つ典型的な *Natrialba* sp. であった. Tenzan-10 (JCM 10938) と Wadi Natrun-19 (JCM 10944) は膜糖脂質が検出できない好アルカリ性の高度好塩菌 *Natronorubrum* と同定した. *Natrialba* 11 株, *Natronorubrum* 4 株, *Natronobacterium gregoryi* の塩基配列から構築した系統樹では, 赤色の好アルカリ性 *Natrialba* 株が色素非産生, 膜脂質 S2-DGD-1 を持つ中性の *Natrialba* とは異なる明確な別クラスターを形成した. *Natrialba* spp. の内, 好アルカリ性の種を新属 '*Natrinitrum*' に移すことを提唱する.